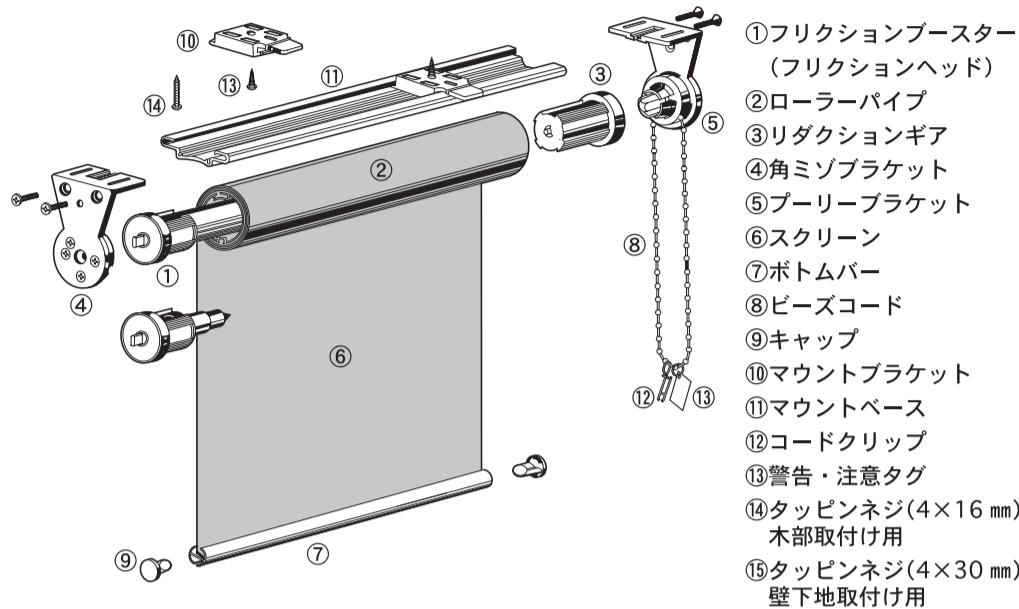


lifiro ロールスクリーン取扱説明書 ハンドドライブ《フルセット》

このたびは、ロールスクリーンをお求めいただきまして、誠にありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。この説明書は大切に保管してください。

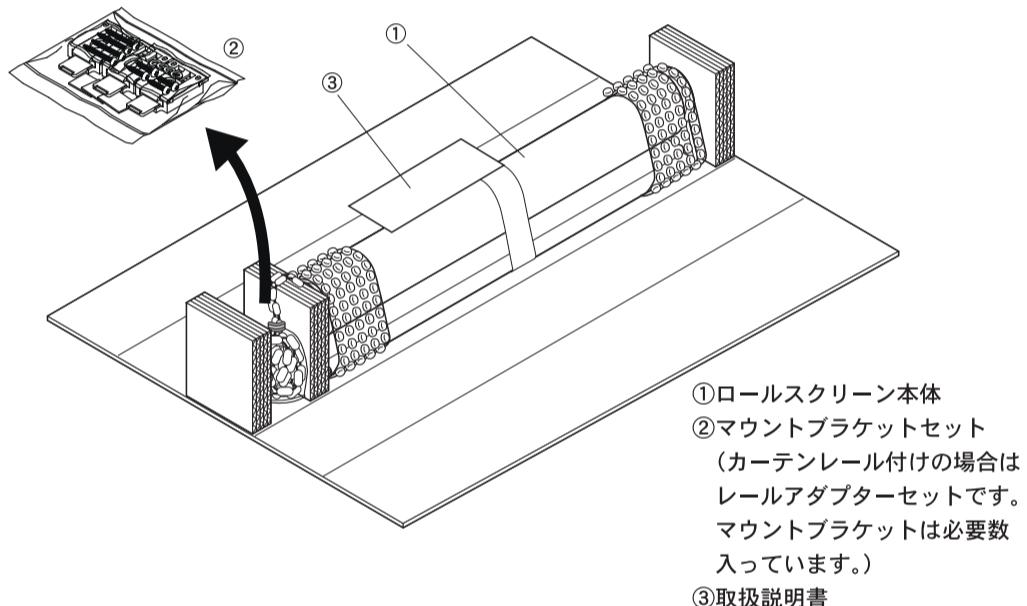
●構造及び部品名称



取付方法

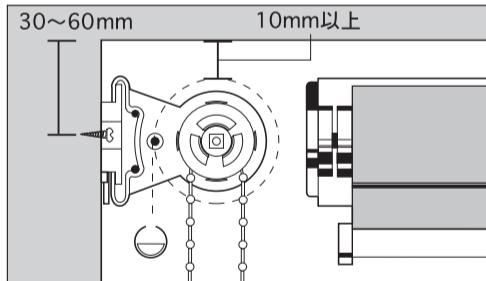
1 梱包内容の確認

製品は以下のように梱包されています。同梱品を確認してください。

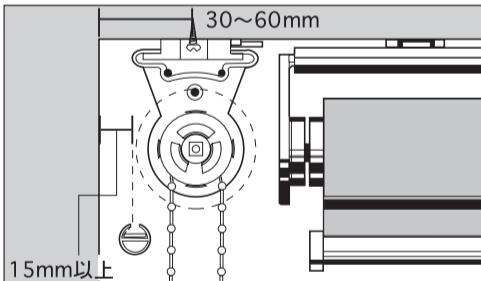


2 取付場所

■壁付け



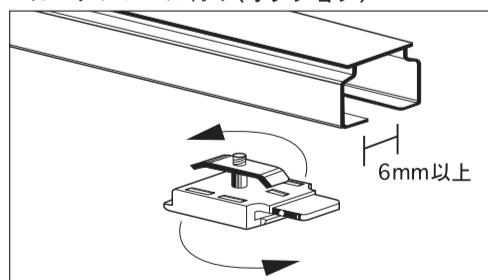
■天井付け



取付場所は、窓枠の正面、内側等の木部、又はカーテンレールに適しています。

ロールスクリーンを取付位置に当ててみて、壁とスクリーンの間に 10mm (15mm) 以上の余裕があることを確認し、壁面から 30~60 mm の位置に取り付けます。

■カーテンレール付け(オプション)



マウントブラケットについている金具をカーテンレールの溝に入れてください。
マウントブラケットをカーテンレールと直角になるようにひねり、取り付けボルトをしめつけてください。

△ 注意

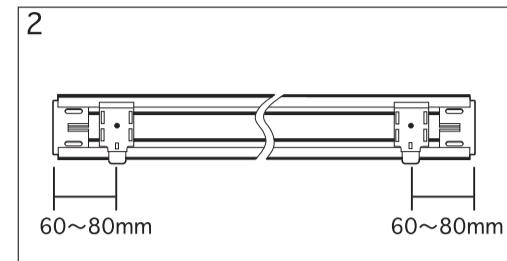
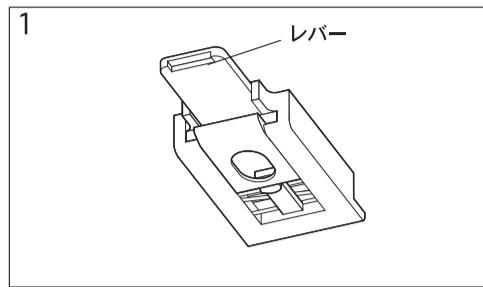
- 製品は、スクリーンの厚さと製品丈により適当な位置に取り付けてください。
- 取付場所の水平を確認してください。水平でないと巻きずれの原因となります。
- カーテンレール付けの場合、カーテンレールの溝は 6 mm 以上必要です。カーテンレールの本体が固定されていることを事前に確認してください。落下の原因となります。

株式会社RESTA 〒651-2111 兵庫県神戸市西区池上4丁目29-2

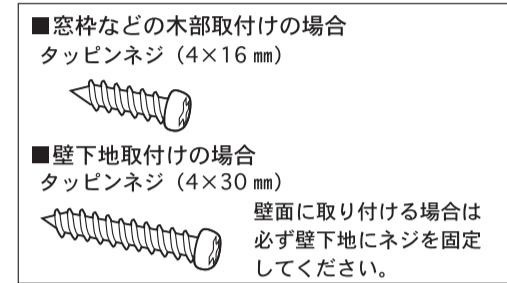
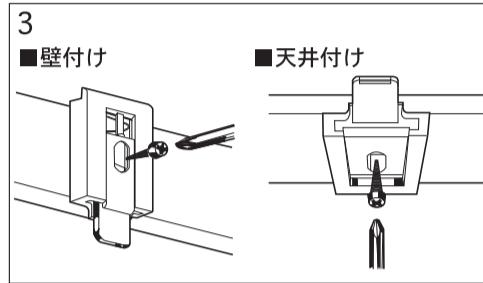
オペレーターセンター(SAPOSTA(サポスタ)) 〒651-2111 兵庫県神戸市西区池上4丁目28-5

電話番号 フリーダイヤル:0120-864-520 TEL:078-978-3117 FAX:078-978-3118

3-A マウント・ブラケットの取り付け



マウントブラケットのレバーが出ていることを確認してください。
出でていない場合は **3-B** の図 3 を見て、レバーが飛び出した状態にしてください。

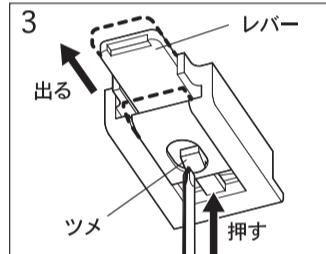
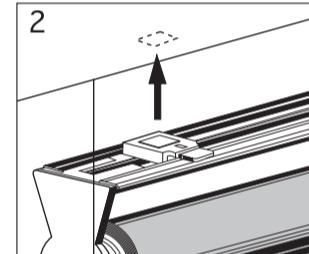
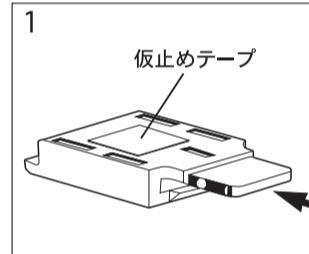


マウントブラケットをタッピングネジでしっかりと固定してください。

取付に使用するネジは取付場所の壁面によって使い分けてください。※タッピングネジは予備として 1 本余分に同梱しております。

3-B マウントブラケットの仮止め方法

●仮止めテープを使用して、マウントブラケットの取り付け位置を正確に決めることができます。

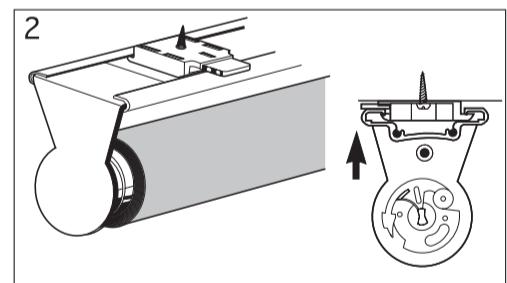
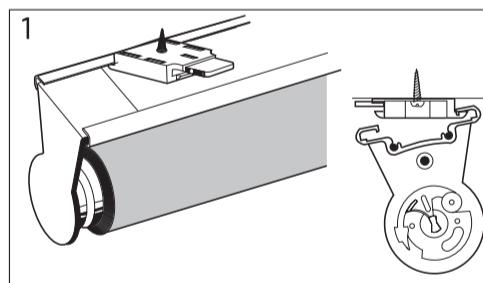


マウントブラケットに仮止めテープを貼り付けます。
マウントブラケットのレバーを固定されるまで押し込んでください。

マウントベースにマウントブラケットをのせ、取り付け位置に押しつけ、マウントブラケットだけを貼り付けてください。

マウントブラケットをタッピングネジでしっかりと固定してください。
マウントブラケットのツメをドライバー等で押し、レバーが飛び出した状態にしてください。

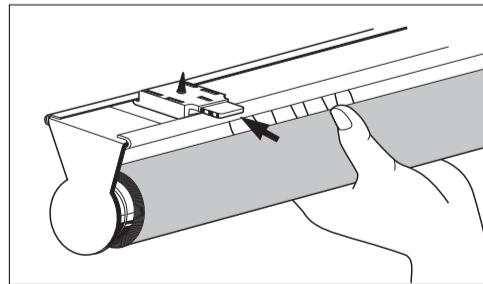
4 製品の取り付け



製品本体を持ち、マウントベースの後ろ側をマウントブラケットに引っかけます。

前に押し上げ、はめ込みます。カチッと音がするのを確認してください。
マウント・ベースが、全てのマウントブラケットに止まっていることを確認してください。

5 製品の取りはずし



スクリーンを上部まで巻き上げた状態にしてください。
マウントブラケットのレバーを押し込み固定させます。本体を手前側から下に下げ、マウントブラケットから取りはずしてください。

△ 注意

- 取りはずしの作業の際には、必ず手で支えながら作業してください。

調整方法

巻きずれ調整

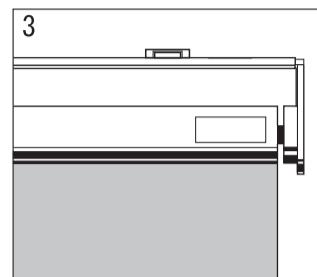
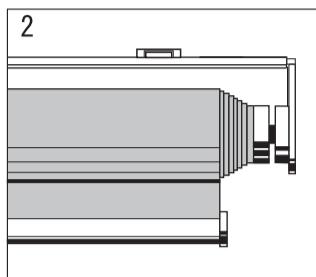
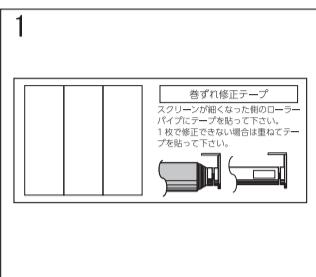
●スクリーンを巻きあげたときに巻きずれが発生した場合

スクリーンに巻きずれが発生していると、スクリーンが巻きあがらなくなったり、しわができるおそれがあります。以下の点をご確認ください。

①ロールスクリーンが水平に取り付けられているか確認してください。

②マウントブラケットが適正な位置に取り付けられているか確認してください。

上記の確認をした上でも巻きずれが直らないようでしたら下記の方法で巻きずれ調整を行ってください。



上図のような巻きずれ修正テープが同梱されています。

スクリーンが図のように、巻きずれてあがっている側を確認してください。

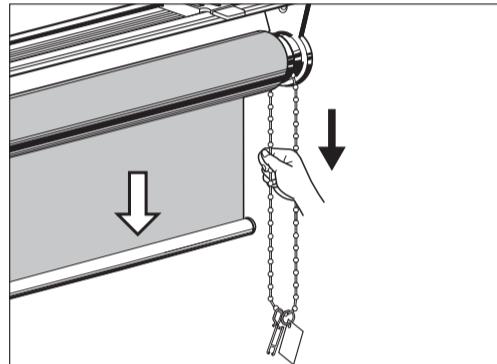
スクリーンを上方のローラーパイプが見えるまで下に引きさげてください。

スクリーンが図2のように巻きずれてあがっていた側のローラーパイプに巻きずれ調整テープを貼付してください。

一枚で修正できない場合は重ねて巻きずれ調整テープを貼ってください。

操作方法

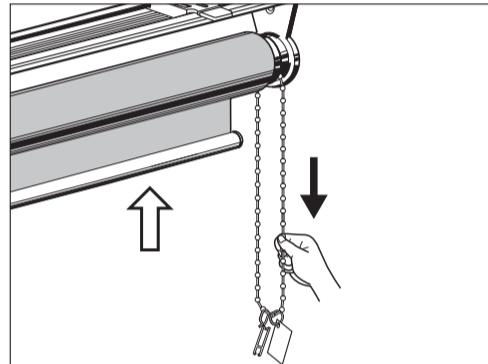
■スクリーンをさげる時



ビーズコードの後ろ側を手で持ってまっすぐ下に引きます。

任意の位置で手を止めるとスクリーンが止まります。

■スクリーンをあげる時



ビーズコードの手前側を持ってまっすぐ下に引くとスクリーンは上がります。

⚠ 注意

●勢いよく急激に操作すると巻きずれが起きたり故障の原因になりますのでゆっくり操作するようにしてください。

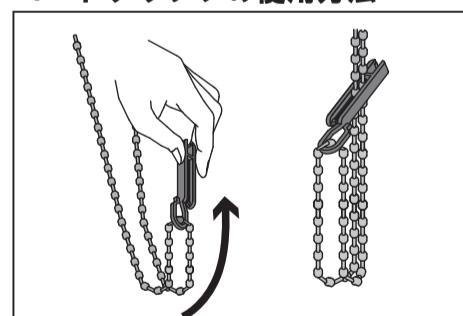
●スクリーンを下げきった後、そのままビーズコードの後ろ側を下に引くと逆巻きでスクリーンが上がります。スクリーンを逆に巻くと操作に異常をきたしたり、故障の原因となりますのでスクリーンを上げるときは必ずビーズコードの手前側をもって操作してください。

⚠ 警告 子どもの手が届かないように必ずコードクリップを使用してください。

●子どもがビーズコードで遊ぶと、ビーズコードがからだや首に巻き付いたりして、思わぬけがや死亡事故につながるおそれがあります。

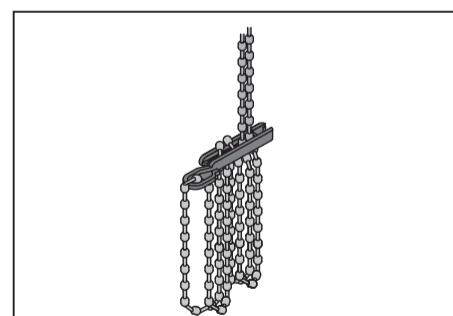
●小さな子どもがいるご家庭では、ロールスクリーンの近くにソファやベッドなど足の踏み場になるようなものを置かないでください。ソファやベッドなどに上ると小さな子どもでもビーズコードに手が届くため、思わぬけがや死亡事故につながるおそれがあります。

コードクリップの使用方法



クリップ部を指でつまむとクリップが開閉します。

コードクリップを持ち上げ、クリップを開いてビーズコードに一旦留めてください。



さらに必要に応じて垂れ下がったビーズコードを手繰り上げてクリップに束ねて留めてください。

安全上のご注意 必ずお守りください

取扱説明書はお客様に安心して製品をお使いいただき、人身への被害と財産への損害を未然に防ぐため、以下のように表示し、説明しています。

⚠ 警告

この表示を無視して誤った取扱いを行うと、使用者などが死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される危害の程度を示す。

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取扱いを行うと、使用者などが傷害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示す。

■お手入れ方法

●スクリーンについたホコリは、はたきや乾いた布で軽くはらってください。

●スクリーンは洗えません。水、漂白液、液体洗剤等を使用すると変質、変色の原因になります。

●スクリーンに殺虫剤をかけたり、シンナーやベンジンなどの揮発性のあるもので拭いたりしないでください。変質、変色の原因になります。

⚠ 警告

●ロールスクリーン本体及びボトムバーを強い力で引っ張ったり、ぶらさがったりしますと故障の原因や落下する場合があります。危険ですのでおやめください。

●ロールスクリーンの近くに、温度の高くなるストーブなどを置かないでください。火災の原因になります。

⚠ 注意

●ロールスクリーンは、出荷時に調整済みですので分解や改造は絶対に行なわないでください。

●ロールスクリーンを下げたときにスクリーンに障害物があたらないようにしてください。障害物がある場合は取り除いてから操作してください。しわの原因になります。

●風呂場など水分や湿気の多い場所では使用しないでください。シミや汚れの原因になります。

●雨が直接スクリーンにかかる場所では使用しないでください。

●風が強い時は、ロールスクリーンを巻き上げるか、窓を閉めて使用してください。スクリーンがあおられて置物などにあたり破損の原因になります。

■アフターサービス

1. 製品保証について

(1) 保証期間

保証期間———製造日から1年間

製造日については、ローラーパイプに貼付されたデーターシートに印字してあります。

※ただし、スクリーンは対象外です。

(2) 無料修理規定

取扱説明書の注意事項に従った使用状態で保証期間中に故障した場合には、無償修理いたします。

(3) 製品保証の免責事項

①取付け・使用上の誤り、また不当な改造による故障及び損傷。

②お買い上げ後の取付場所の移動、引っ越し、輸送等による故障及び損傷。

③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、ガス害等による故障及び損傷。

2. 修理を依頼されるとき

●保証期間中は、規定に従ってお買い上げの販売店にローラーパイプに貼付されたデーターシートの内容をお伝え下さい。

●保証期間が過ぎているときは、お買い上げの販売店へご依頼ください。有料で修理いたします。

3. 補修用性能部品の最低保有期間

●補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年です。

●アフターサービスについておわかりにならないときは、お買い上げの販売店にお気軽にお問い合わせください。

●部品についてのお問い合わせは、部品名称をご参照ください。

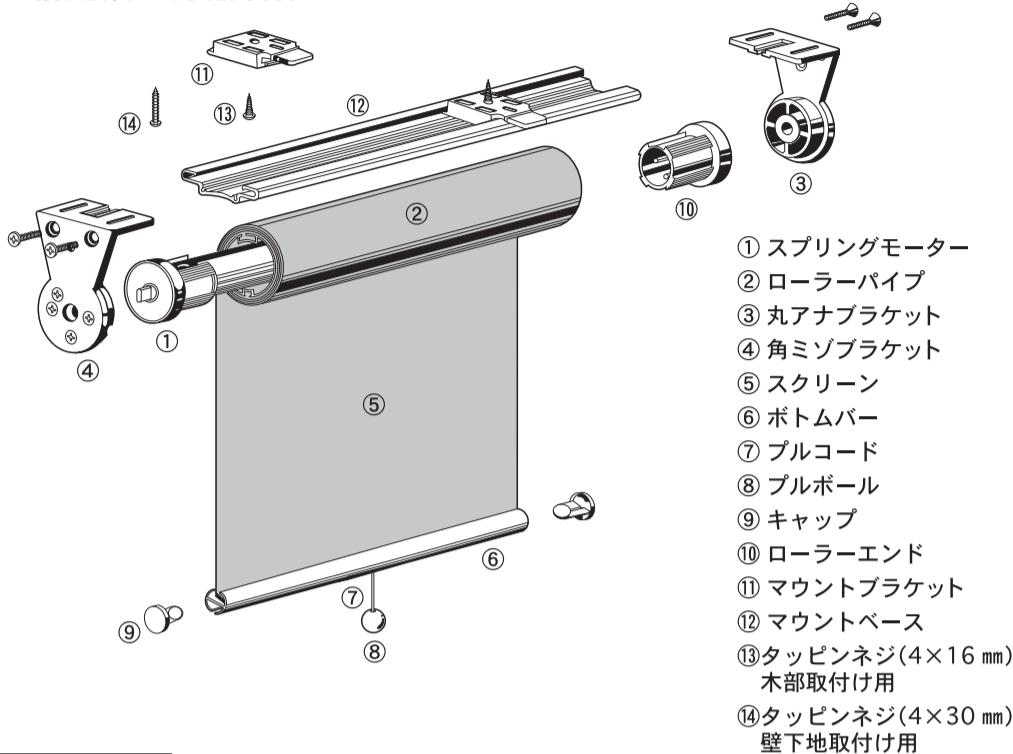
●本品の規格及び外観は改良のために、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

●防炎製品には、ローラーパイプの中央に防炎ラベルが貼付されています。確認が必要な場合は、スクリーンをローラーパイプが見えるまで下にさげてください。

lifiro ロールスクリーン取扱説明書 スプリングドライブ《フルセット》

このたびは、ロールスクリーンをお求めいただきまして、誠にありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。この説明書は大切に保管してください。

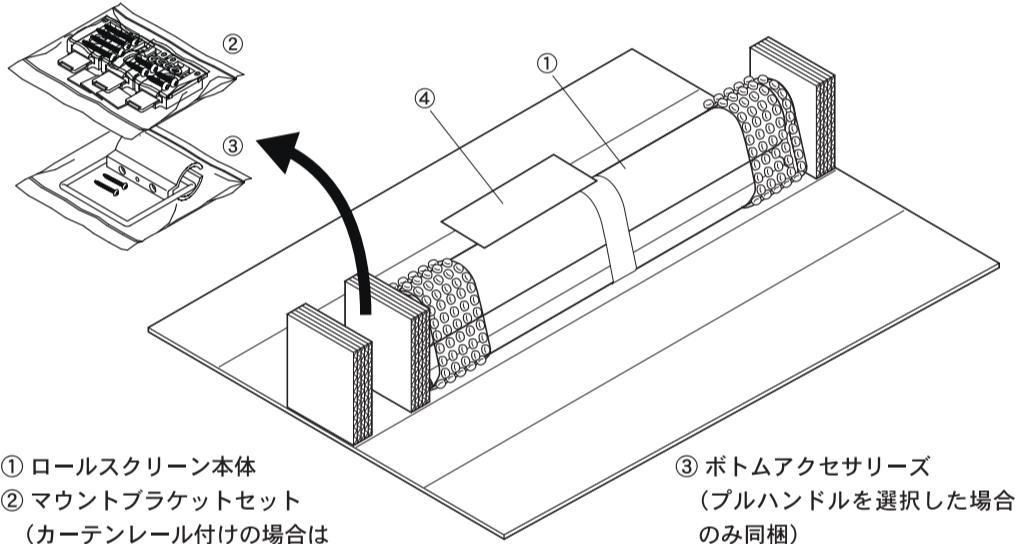
●構造及び部品名称



取付方法

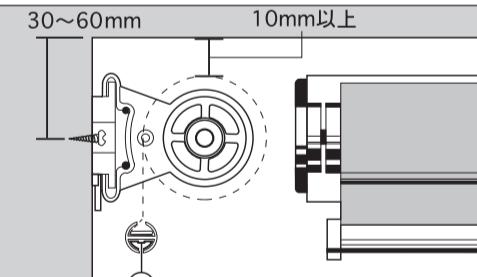
1 梱包内容の確認

製品は以下のように梱包されています。同梱品を確認してください。

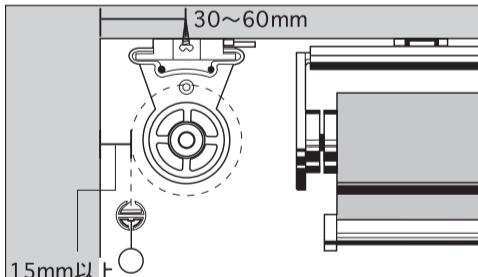


2 取付場所

■壁付け



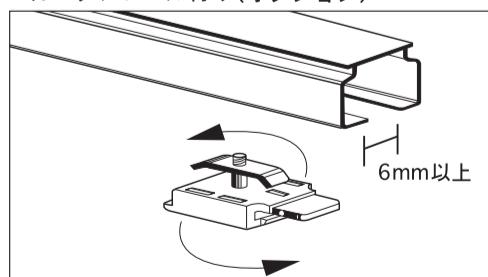
■天井付け



取付場所は、窓枠の正面、内側等の木部、又はカーテンレールに適しています。

ロールスクリーンを取り付ける位置に当ててみて、壁とスクリーンの間に 10mm (15mm) 以上の余裕があることを確認し、壁面から 30~60 mm の位置に取り付けます。

■カーテンレール付け(オプション)



マウントブラケットについている金具をカーテンレールの溝に入れてください。
マウントブラケットをカーテンレールと直角になるようにひねり、取り付けボルトをしめつけてください。

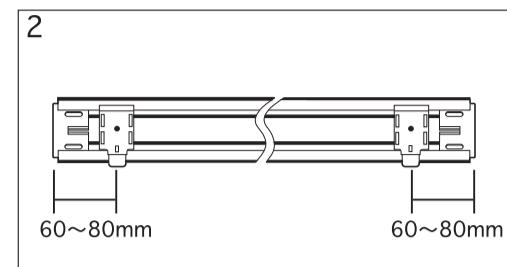
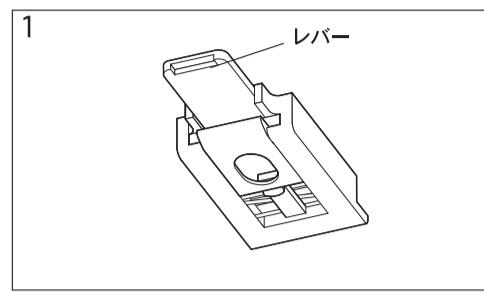
△ 注意

- 製品は、スクリーンの厚さと製品丈により適当な位置に取り付けてください。
- 取付場所の水平を確認してください。水平でないと巻きずれの原因となります。
- カーテンレール付けの場合、カーテンレールの溝は 6 mm 以上必要です。カーテンレールの本体が固定されていることを事前に確認してください。落下の原因となります。

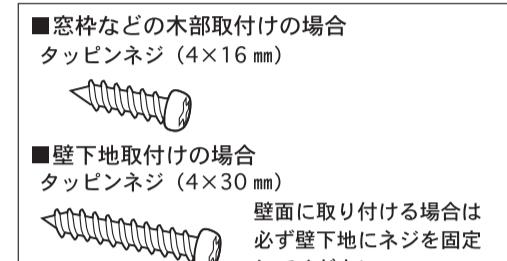
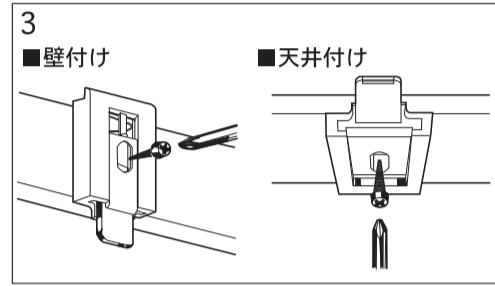
RESTA
住まいをもっと楽しもう!

株式会社RESTA 〒651-2111 兵庫県神戸市西区池上4丁目29-2
オペレーターセンター(SAPOSTA(サポスタ)) 〒651-2111 兵庫県神戸市西区池上4丁目28-5
電話番号 フリーダイヤル:0120-864-520 TEL:078-978-3117 FAX:078-978-3118

3-A マウント・ブラケットの取り付け



マウントブラケットのレバーが出ていることを確認してください。
出でていない場合は **3-B** の図 3 を見て、レバーが飛び出した状態にしてください。

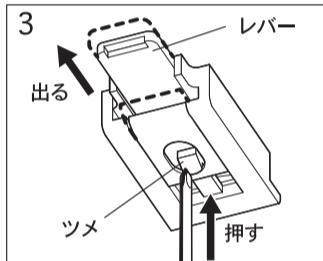
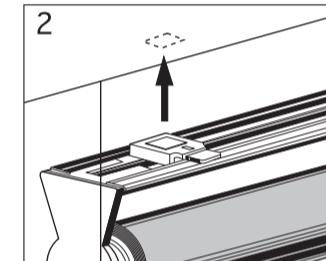
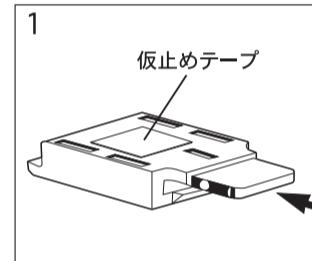


マウントブラケットをタッピングネジでしっかりと固定してください。

取付に使用するネジは取付場所の壁面によって使い分けてください。※タッピングネジは予備として 1 本余分に同梱しております。

3-B マウントブラケットの仮止め方法

●仮止めテープを使用して、マウントブラケットの取り付け位置を正確に決めることができます。

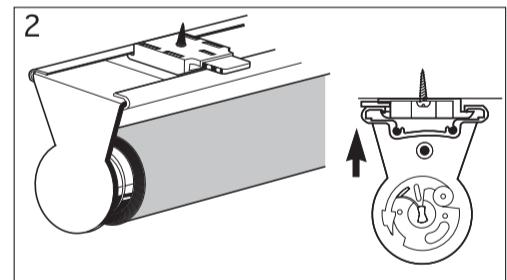
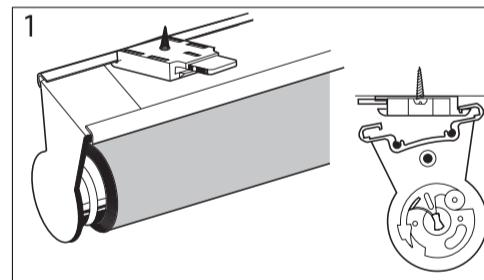


マウントブラケットに仮止めテープを貼り付けます。
マウントブラケットのレバーを固定されるまで押し込んでください。

マウントベースにマウントブラケットをのせ、取り付け位置に押しつけ、マウントブラケットだけを貼り付けてください。

マウントブラケットをタッピングネジでしっかりと固定してください。
マウントブラケットのツメをドライバー等で押し、レバーが飛び出した状態にしてください。

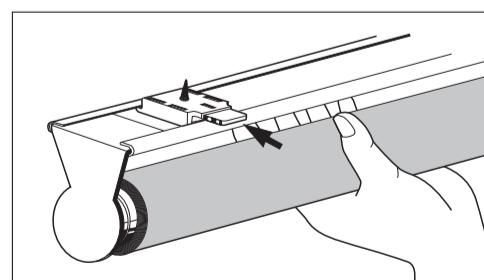
4 製品の取り付け



製品本体を持ち、マウントベースの後ろ側をマウントブラケットに引っかけます。

前に押し上げ、はめ込みます。カチッと音がするのを確認してください。
マウント・ベースが、全てのマウントブラケットに止まっていることを確認してください。

5 製品の取りはずし

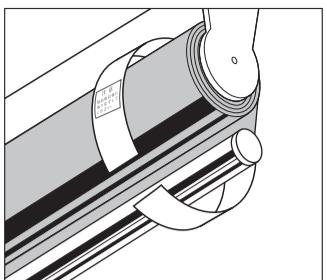


スクリーンを上部まで巻き上げた状態にしてください。
マウントブラケットのレバーを押し込み固定させます。本体を手前側から下に下げ、マウントブラケットから取りはずしてください。

△ 注意

- 取りはずしの作業の際には、必ず手で支えながら作業してください。

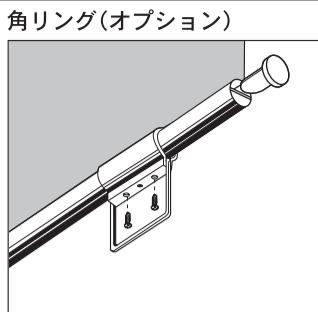
6 ボトムアクセサリーズの取り付け



スクリーンを固定している紙を取り除いてください。



プルコードをボトムバーの中心にすらします。
プルコードを操作しやすい長さに切ってください。



角リングをプルグリップにセットします。
ボトムバーからキャップを取り外し、プルグリップを横からはめ込みます。プルグリップをボトムバーの中心でタッピングネジで固定します。

△ 警告

●万一、プルボールが外れたら、お子様の手の届くところに置いたままにしないでください。
誤って飲み込んだ場合、窒息する恐れがあります。

△ 注意

●プルコード・プルグリップはボトムバーの中心に固定してください。巻きずれの原因となります。

調整方法

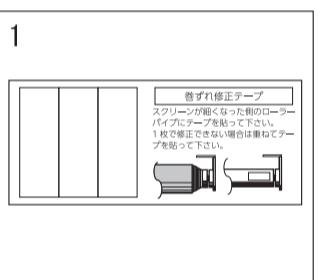
■巻きずれ調整

●スクリーンを巻きあげたときに巻きずれが発生した場合

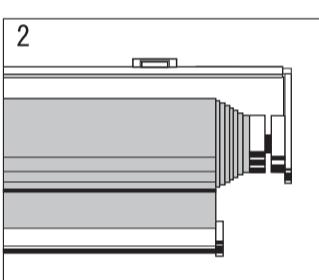
スクリーンに巻きずれが発生していると、スクリーンが巻きあがらなくなったり、しわができるおそれがあります。以下の点をご確認ください。

- ①ロールスクリーンが水平に取り付けられているか確認してください。
- ②マウントブラケットが適正な位置に取り付けられているか確認してください。
- ③プルボール・プルグリップがボトムバーの中心に取り付けられているか確認してください。

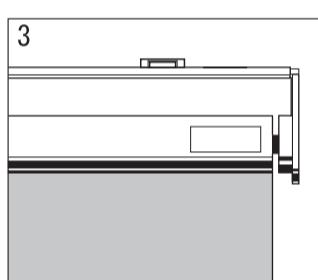
上記の確認をした上でも巻きずれが直らないようでしたら下記の方法で巻きずれ調整を行ってください。



上図のような巻きずれ修正テープが同梱されています。



スクリーンが図のように、巻きずれてあがっている側を確認してください。
スクリーンを上方のローラーパイプが見えるまで下に引き上げてください。

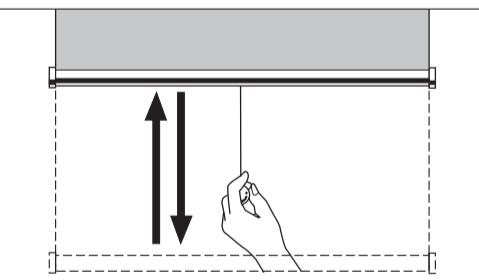


スクリーンが図2のように巻きずれてあがっていた側のローラーパイプに巻きずれ調整テープを貼付してください。
一枚で修正できない場合は重ねて巻きずれ調整テープを貼ってください。

■巻き上げ

●スクリーンが巻き上がらない場合

冬期など室内の温度が低い場合や、スクリーンを下げた状態で長期間置いた場合、スクリーンが巻き上がりにくくなることがあります。この場合以下の操作を行ってください。

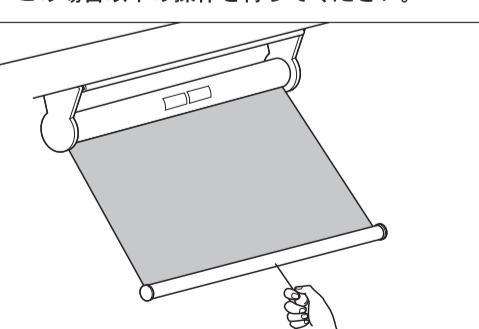


スクリーンを大きく下げて手をはなします。
それでも巻きあがらない場合、巻きあがるまで同じ操作を行ってください。

●スクリーンを引ききってしまった場合

ローラーパイプが見えるまで引き下げてしまった場合、スクリーンが巻き上がりにくくなることがあります。

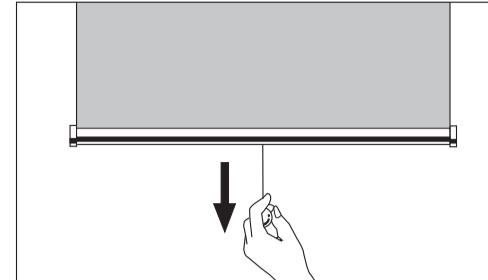
この場合以下の操作を行ってください。



スクリーンを斜め手前方向に引っ張ります。巻き上がり始めたらゆっくり手を放します。
ロールスクリーンを操作する際にはスクリーンの引ききりに注意して操作してください。

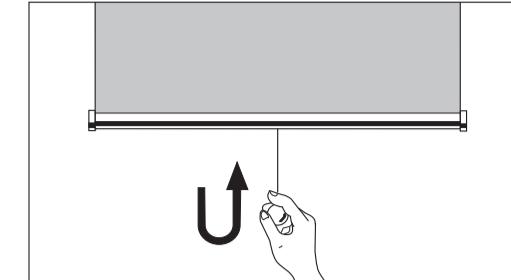
操作方法

■スクリーンをさげる時



プルボールを手で持って下に動かし、任意の位置でゆっくり手をはなすとクラッチが自動的に作動します。
勢いよく操作するとクラッチがかからず止まりません。

■スクリーンをあげる時



プルボールを手で持って下に引き手をはなすと、スクリーンが上がります。
巻きあがる勢いが強過ぎると感じられるようでしたら、巻きあがりの際には手を添えて操作してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

取扱説明書はお客様に安心して製品をお使いいただき、人身への被害と財産への損害を未然に防ぐため、以下のように表示し、説明しています。

△ 警告

この表示を無視して誤った取扱いを行うと、使用者などが死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される危害の程度を示す。

△ 注意

この表示を無視して誤った取扱いを行うと、使用者などが傷害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示す。

■お手入れ方法

●スクリーンについたホコリは、はたきや乾いた布で軽くはらってください。

●スクリーンは洗えません。水、漂白液、液体洗剤等を使用すると変質、変色の原因になります。

●スクリーンに殺虫剤をかけたり、シンナーやベンジンなどの揮発性のあるもので拭いたりしないでください。変質、変色の原因になります。

△ 警告

●ロールスクリーン本体及びボトムバーを強い力で引っ張ったり、ぶらさがったりしますと故障の原因や落下する場合があります。危険ですのでおやめください。
●ロールスクリーンの近くに、温度の高くなるストーブなどを置かないでください。火災の原因になります。

△ 注意

●ロールスクリーンは、出荷時に調整済みですので分解や改造は絶対に行なわないでください。
●ロールスクリーンを下げたときに障害物があたらないようにしてください。障害物がある場合は取り除いてから操作してください。しわの原因になります。
●風呂場など水分や湿気の多い場所では使用しないでください。シミや汚れの原因になります。
●雨が直接スクリーンにかかる場所では使用しないでください。
●風が強い時は、ロールスクリーンを巻き上げるか、窓を閉めて使用してください。スクリーンがあおられて置物などにあたり破損の原因になります。

■アフターサービス

1. 製品保証について

(1) 保証期間

保証期間——製造日から1年間

製造日については、ローラーパイプに貼付されたデーターシートに印字してあります。

※ただし、スクリーンは対象外です。

(2) 無料修理規定

取扱説明書の注意事項に従った使用状態で保証期間中に故障した場合には、無償修理いたします。

(3) 製品保証の免責事項

①取付け・使用上の誤り、また不当な改造による故障及び損傷。

②お買い上げ後の取付場所の移動、引っ越し、輸送等による故障及び損傷。

③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、ガス害等による故障及び損傷。

2. 修理を依頼されるとき

●保証期間中は、規定に従ってお買い上げの販売店にローラーパイプに貼付されたデーターシートの内容をお伝え下さい。

●保証期間が過ぎているときは、お買い上げの販売店へご依頼ください。有料で修理いたします。

3. 補修用性能部品の最低保有期間

●補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年です。

●アフターサービスについておわかりにならないときは、お買い上げの販売店にお気軽にお問い合わせください。

●部品についてのお問い合わせは、部品名称をご参照ください。

●本品の規格及び外観は改良のために、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

●防炎製品には、ローラーパイプの中央に防炎ラベルが貼付されています。確認が必要な場合は、スクリーンをローラーパイプが見えるまで下にさげてください。